# 令和6年度主要施策の成果報告(概要)について

令和5年度に引き続き、令和6年度においても非常に厳しい決算状況となりましたが、住民の皆様に最も身近な基礎自治体として、「人にやさしいまち」「楽しめるまち」「希望をもてるまち」をまちづくりの基本理念に、各施策を展開しました。

具体的には、物価高騰が長期化する中、町立小中学校の2学期・3学期の給食費無償化事業による子育て世帯の支援に加え、全住民を対象とした1人5,000円の地域振興券事業の実施やひまわりバスの無償化の継続により、日常生活の下支えと地域経済の活性化に取り組みました。

一方で、新たな行政需要に的確に対応しながら、持続可能な行財政運営を行わなければならないことは言うまでもなく、抜本的な行財政改革の推進により財政状況を好転させつつ、同時進行で魅力あるまちづくりを推進するという、二兎の実現が目下の最重要課題であるという認識のもと、令和7年3月に『第4次行財政構造改革プラン「アクションプログラム」』の改革項目を見直すとともに、これまで以上に戦略的に地方創生に取り組むため、「第3期熊取町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

## ●主要施策

## 1 防犯、防災

- ①特殊詐欺対策機器の購入(100台)・65歳以上の方への無償貸与 NEW
- ②「地区別自主防災マニュアル」の作成支援(新たに4地区で作成、令和6年度末20地区作成済)拡充
- ③避難所運営マニュアルの作成支援(※R7.5月新たに南小学校区で作成)拡充

### 2 子育て、保育

- ①町内民間園に就職した保育士への「就職支援金(3年で最大50万円/人)」制度創設 | NEW |
- ②「赤ちゃんの駅」として登録されている町内24施設に「搾乳マーク」を表示 NEW
- ③こども・子育て支援を効果的かつ総合的に推進するため「熊取町こども計画」策定 NEW

### 3 学校教育、文化・芸術

- ①不登校状態にある児童生徒を支援する「教育支援センター」設置 NEW
- ②各小学校の体育館の空調整備(設計完了:全小学校、整備工事完了:中央・南・東小学校) NEW
- ③熊取中学校をモデル校とした「学校運営協議会」の設置NEW
- ④キテーネホールにおける各種公演の開催 (23 公演、6, 298 人来場) NEW

#### 4 健康・長寿、保険・医療

①タピオステーションの立上げ支援(新たに2箇所立上げ、令和6年度末時点30箇所) 拡充

②健康増進、食育推進、自殺対策に関する計画を盛り込んだ「第4次健康くまとり21」を策定 NEW

### 5 高齢者福祉・地域福祉・障がい者福祉

- ①「ふれあい元気教室」修了者が3か月後に生活機能が維持できていれば、ケアマネジャーに 5千円相当のインセンティブを付与する制度を創設 NEW
- ②認知症の方が行方不明となった際に、地域で協力して早期発見につなげる「熊取町徘徊高齢者等SOSネットワークシステム」の登録者への「見守りQRコードシール」を配付による見守り体制の充実 NEW
- ③認知症の方とボランティアをつなぐ仕組みである「チームオレンジ」を結成 NEW
- ④「移動支援事業」の対象者を、全身性障がい者から下肢機能障がい者等に拡大 拡充

### 6 道路•交通、下水道

- ①「熊取町地域公共交通計画」の作成、ひまわりバス停留所をイオンモール日根野内へ新設するなどの利便性向上(R7.4から新たなルートで運行開始)。 NEW
- ②幹線道路の下水道管(内径1 m以上)の点検を実施し、緊急対応の必要がないことを確認するとともに、平成29年から計画的に実施している路面下空洞調査(7.2km)及び空洞補修(5 か所)の実施 継続
- ③「熊取町道路舗装修繕計画」に基づく舗装修繕(3,774 ㎡)拡充
- ④大阪岸和田南海線事業推進、大阪外環状線4車線化、泉州山手線事業化に係る要望活動の実施 継続
- ⑤公共下水道工事の実施(緑ヶ丘、大宮、久保、和田、山の手台地区など、令和6年度末人口 普及率85.2%) 拡充

# 7 公園・自然環境

- ①奥山雨山自然公園東西ハイキングコースの階段更新・案内看板設置等 拡充
- ②令和3年度から5か年で計画的に進めている全都市公園の照明灯のLED化(7公園・21 基更新) 拡充

### 8 商工、観光・交流

- ①「産業活性化基金事業補助金」を活用した事業者の支援(95件補助金活用)継続
- ②「和田山 Berry Park」の運営支援(ブルーベリー狩り体験に開園以来最高の852名来訪)、 ブルーベリー農園の運営事業者や飲食店と連携したブルーベリーを使った特産品の開発(新 たに5品を「くまとりやもんケ」に認定。令和6年度末時点24品。)継続

# 9 行財政運営、シティプロモーション

- ①ふるさと納税の返礼品の創出等に取り組む事業者の支援制度を創設(#ふるさと納税3.0) NEW
- ②広報等で公式 LINE お友達登録キャンペーンを実施(登録者数 1,538 人増加、令和7年4月時点8,725人) 拡充

# ●各会計別決算状況

### 1 一般会計

歳入総額(A) 167億3,099万5,625円

歳出総額(B) 165億9,564万9,722円

翌年度繰越財源(C) 8,516 万 5,000 円

実質収支額(D) 5,018 万 903 円【(A) - (B) - (C)】

### 2 特別会計

歳入	告 7	歳出総額(B)	実質収支額
	歳入総額(A)		[(A) - (B)]
国民健康保険事業	45 億 2,719 万 5,437 円	45 億 2,522 万 440 円	197万4,997円
後期高齢者医療	9億6,896万9,913円	9億6,371万3,099円	525 万 6,814 円
介護保険	39億1,890万2,085円	39億 933万7,759円	956万4,326円
墓地事業	2,695 万 7,937 円	2,695 万 7,937 円	0 円

# 3 公営企業会計

# 下水道事業会計

総収益(A) 11億8,128万4,873円

総費用(B) 10億7,219万1,617円

当年度純利益(C) 1億 909万3,256円【(A) - (B)】

その他未処分利益剰余金変動額(D) 3,743万3,000円

当年度未処分利益剰余金(E) 1億4,652万6,256円【(C) + (D)】